

赤磐商工会情報

平成20年
10月発行

No.2



全員集合!

あかいわ祭り

11月3日(月) 祝

～赤坂ファミリー公園及び
サッポロワイン岡山ワイナリーにて開催～

従来、別々に開催していた「赤磐市ふるさとまつり」、「サッポロワインフェスティバル」、「赤磐商工会まつり」を統合し、赤磐市、商工会、サッポロワインが合同して『あかいわ祭り』を盛大に実施します。

地元ならではの郷土芸能や中学生によるプラスバンドの発表、生で聞きたい歌謡ショー、そして仮面ライダーキバもやって来ます。

会場には、溢れんばかりのテント村、岡山ワイナリーではミニSLが走ります。

会場内を一周しスタンプを集めて、景品をGETしよう！スタンプラリーも実施します。

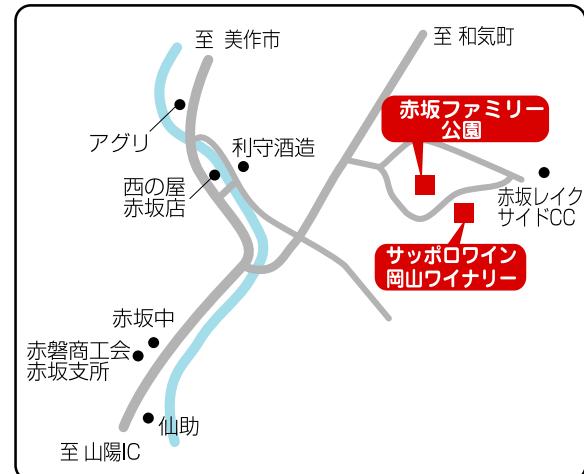
お年寄りから小さなお子様まで、ステージイベント、売店、ゲームなどで一日中ゆっくりお楽しみ頂けます。是非、家族そろって出かけ下さい。

主催:赤磐市
共催:赤磐商工会
サッポロワイン(株)岡山ワイナリー
協賛:赤磐市観光協会



ステージイベント（予定）

- 9:00～ 赤坂中学校プラスバンド
- 9:30～ 郷土芸能 第1部
- 10:30～ キャラクターショー「仮面ライダーキバ」
- 11:00～ 郷土芸能 第2部
- 12:00～ ごあいさつ
稚媛絵画コンクール表彰式
- 13:00～ 大倉れい 歌謡ショー
- 13:40～ キャラクターショー「仮面ライダーキバ」
- 14:10～ 藤原 浩 歌謡ショー
- 14:50～ フィナーレ
もち投げ



● ● 赤磐特産館「アグリ」情報 ● ●

☆酒の販売を始めました！

8月より、小売酒販免許を取得し、赤磐ブランド（赤磐産の原材料を使用したもの）を中心とした地元の酒蔵自慢の地酒及びワインの販売を開始いたしました。贈り物に、自宅用に是非ご活用下さい。

宅急便での発送も承っております。

《主な酒類取扱品》

酒一筋赤磐町、酒一筋純米梅酒、酒一筋大甕熟成米焼酎（以上利守酒造）
櫻室町極大吟醸室町時代、櫻室町純米大吟醸ゴールド雄町米、櫻室町白桃酒（以上室町酒造）
清酒「雄町米のしずく」、清酒「桃の里純米酒」、清酒「朝日米のしずく」（以上赤磐酒造）
鶴の池純米大吟醸、鶴の池吟醸純米酒（以上小坂酒造）
リースリング、ベリーA赤、ピオーネロゼ（以上是里ワイン醸造場）



■経営力向上を目的に各種講習会開催中！

◎農商工連携セミナー開催中！

商工会では、赤磐ブランド推進事業の一環として、売れる特産品づくりを目的に「農商工連携セミナー」を開催中です。

今回は、農産物等の一次産品生産者と商工業者が一緒に地域で採れた資源を活用した新しい商品づくりに取り組むネットワーク作りを支援するため、参加対象者を拡げ募集し、19名の農商工業者の参加を得ました。

<主な開催概要>

- 第1回、8月18日（月）、桜が丘いきいき交流センター「農商工連携のねらい、国等の支援策」
(講師：中国経済産業局 長尾博行課長補佐)
- 「地域資源活用と地域ブランド戦略」
(講師：岡山商科大学 多田憲一郎教授)
- 第2回、8月28日（木）、山陽産業会館「消費者志向・安心安全のものづくりと農商工連携」(講師：濱田宙作氏)
- 第3回、9月26日（金）、山陽産業会館「消費者の心をつかむネーミング、パッケージデザイン、商品デザインの研究《前編》」
(講師：(株)ベーシックプロダクト代表 時岡和雄氏)
- 第4回、10月17日（金）、山陽産業会館「消費者の心をつかむネーミング、パッケージデザイン、商品デザインの研究《後編》」
(講師：(株)ベーシックプロダクト代表 時岡和雄氏)



<今後の予定>

- 第5回、11月6日（木）、山陽産業会館「販路開拓のこころえ」
(株)レップアンドマーケティング代表 加藤エリ氏)
デパート、専門店での販売戦略、見本市等でのプレゼンテーションの仕方、メニューの提案等について事例研究をもとに実践的に勉強します。

新しい活動が芽生え、定着することを支援します！

◎日商簿記検定3級取得講座

商工会では、9月から11月中旬まで20回にわたり、要望の多かった簿記検定3級取得講座を開催しています。

資格を取得し就職や転職に活用したい一般の方や学生さん、会社の経理内容を把握し業績アップを目指したい会員さんなど22名が参加され、頑張っています。

11月16日の検定試験日に向か、延べ20日間、40時間のハードなコースですが、「合格」に向けがんばって下さい。商工会も応援をしています。



◎WEBマーケティング講習会（報告）

この報告書は「あかいわ大好きおばちゃん情報」

(URL: <http://www.akaiwa-obachan.com/>) のおばちゃんによる報告です)

わたしやホームページ（HP）は見るのが専門。HPでモノを売るなんて・・・とは思ったけど、今はネット活用で利益を得ている中小企業も多いとかで、どんなもんか知りたくて出席してみたんよ。

満員で（募集定員30名）会場は狭い
と感じるくらい。

やっぱり若い人がおおいなあ。

で、内容はというと・・・

人間、見た目が大切だというけれど、HPもパッとみて会社の強み、特徴、出来る事が一目でわかるようにしておかないと、すぐによそのページに移られちゃうんだって。（もちろん中身は大切だけね。）

そのためにはどのような点に気をつけたらいいか、実際に利益を得ているHPを参考にしながら分かりやすく教えてもらったよ。ここでは詳しく書けないのが残念だけど利益を上げるHPをつくるにはいろいろ工夫がいるんだなあ。

講師の先生は机上の空論ではない現実に即したコンサルティング得意としている方との事。なのでこの講座では、ただ話を聞くだけではなく自分の会社の強み、市場の機会などを考慮。そこからHPの骨子を考えたんだけど、これがなかなか難しい。でもここをキチンとしておかないといいモノはつくれない。先生が一人ひとりの席を廻ってくれて会社にあったアドバイスを貰えたのが良かったわあ。

今はソフトがあればHPも簡単に作れるようになったし、そういった講座もあるけど、ただ単に作るだけじゃなく、売上を本気（マジ）で伸ばしたいなら、こういう講座に出て理論的に学んだほうがいいな。これで利益の出るHPが完成すること間違いなし!!!



■平成20年10月 国民生活金融公庫の役割は、日本政策金融公庫に引き継がれました。

平成20年10月1日、国民生活金融公庫、農林漁業金融公庫、中小企業金融公庫及び国際協力銀行が統合して、「株式会社日本政策金融公庫」（JFC）がスタートしました。

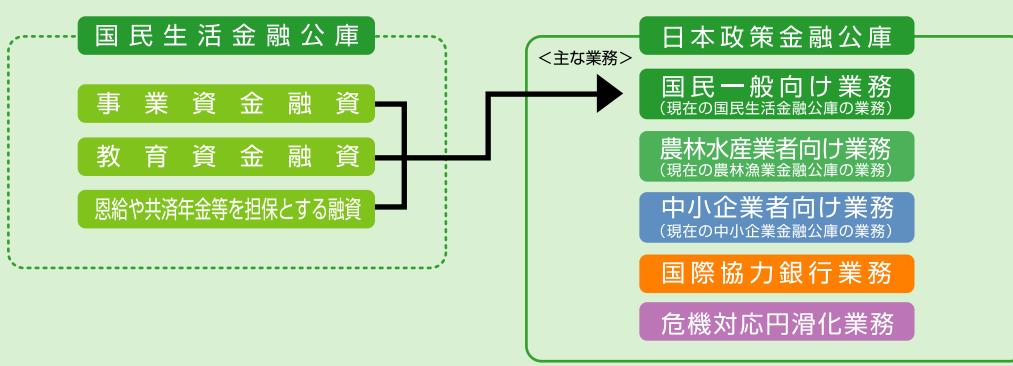
国民生活金融公庫が行っていた「小企業の皆様への小口融資」や商工会の斡旋する「経営改善貸付（マル経融資）」などは、そのまま政策公庫に引き継がれました。

■日本政策金融公庫の
コーポレートロゴマーク

▼シンボルマーク

▼ロゴタイプ

日本政策金融公庫



※日本政策金融公庫の英文名称 Japan Finance Corporation の略称

経営お役立ち情報

～商工会は昭和36年生まれ…皆様の経営のお手伝いを始めて約50年！～

■商工会の支援事例■

●商売を始める前や始めた直後のお手伝い（創業支援）

▶自分で商売をしたいという夢を実現するため、脱サラし商売を始めるため経理や手続の相談にこられました。お話を聞くと、様々な不安と疑問点を抱えていました。そこで、疑問や不安を整理し、創業した場合の事業シミュレーションをお手伝いしました。先行きが見えたことで、ある程度不安が解消できることに加え、自己資金だけでは不安があることから事業資金借入のお手伝いも同時にいました。現在、赤磐市内に店舗を構え元気に商売をされています。

●現在の商売にプラスアルファの 新たな取り組みを行う際のお手伝い（経営革新支援）

▶工場に新たな生産設備を導入して、今まで行っていなかった加工を幅広く対応できるようにする会社がありました。新たな取り組みで成長していく経営計画を取りまとめ、事業の有効性を検討するお手伝いをしました。また、その新たな取り組みを計画書にまとめ経営革新計画として岡山県に提出しました。結果的に、県の承認を得られ、有利な金利で借入するお手伝いもできました。
 ▶小売業を運営する事業者が、自社で企画した商品を商品化していきたいという思いを持っていました。自社で工場を持ち生産していくのは規模からいって難しい状況でした。そこで、商品化していきたいモノの産地を調べ、その地域の商工会へ協力いただける工場をさがし、生産委託先企業探しのお手伝いをしました。結果的に信頼できる業者が見つかり、現在は自社企画商品のサンプルが出来上がってきています。

●資金繰りが困難になった事業者の 債務返済計画組み直しのお手伝い（経営安定化支援）

▶金融機関借入や個人のカードローン等が重なり資金繰りに行き詰った事業者の方が相談に来られました。事業への想いを確認し、事業継続を目指し資金が回るようにするためのお手伝いをしました。会社自身で今後を検討するため、また金融機関に提出するための経営計画と資金繰り計画を早急に作成するお手伝いをしました。その計画をもとに、①金融機関の返済計画組みなおし、②カードローン整理のため弁護士に相談し、ローン過払いを取り返す対応のお手伝いを行い、資金が回るようになりました。現在は、作成した経営計画をもとに販売強化をされており、販促策のアイデア出しやチラシ作りのお手伝いを行い、利益が出るようになっています。

赤磐商工会の利用方法をイメージして
いただくため、最近ご支援させて
いただいた内容をちょっと
ご紹介します。



●現在お持ちの商用ホームページを 売れるページにしていくお手伝い（地域力連携拠点支援）

▶ホームページを武器に売上拡大を目指す事業者が意見を求めて来訪されました。社長が期待する改善の効果を短期的期待と長期的期待に分けてお伺いしました。目標を確認した上で、信頼できる専門家を派遣するお手伝いをしました。社長、従業員、専門家、商工会職員で意見交換をしながら、短期で成果を得るために現在お持ちのホームページの改善を行いました。1ヶ月でホームページでの売上が5倍になりました。現在、ホームページ売上年商1,000万円を目標にホームページの大規模な作り直しを行うための長期的なお手伝いをしています。

●新たな取引先や売掛金の回収が滞っている 相手先企業を信用調査するお手伝い（取引支援）

▶ホームページを見たという事業者から取引の申し込みがあったとの相談を受けました。顔の見えない新規の取引先とすぐに取引をしていいものかという内容でした。そこで、東京商エリサーチの信用調査をお手伝いしました。また、依頼先のホームページ内容を一緒に確認するお手伝いをいたしました。その会社のホームページは信用できる状況でした。加え、事業主が問屋などの業界情報も確認したところ、信用できる確証が得られたので取引を開始しました。

▶今まで数回取引をしたことのある取引先に売掛金の支払い要請をしたところ、まったく音信不通になり債権回収ができないという相談を受けました。すぐに、東京商エリサーチの信用調査をお手伝いしました。その取引先は信用力が低く問題がある内容でした。また、存在も疑わしいインターネットの検索結果でした。そこで、不動産登記情報を確認するお手伝いをするとともに、債権回収の方法をアドバイスしました。社長が早く動かされたので、結果的に全ての売掛金を回収できました。

=青年部活動=

海水浴場をきれいに

きれいなビーチで海水浴を楽しんでもらおうと、赤磐商工会、瀬戸内市商工会の青年部が7月6日、合同で牛窓海水浴場（瀬戸内市牛窓町牛窓）の清掃奉仕活動を行いました。

部員の交流を兼ねた社会貢献活動として、海開きを前に初めて実施し、約30人が参加しました。

約200㍍の砂浜には打ち寄せられた流木や空き缶、ペットボトルが散乱しており、タバコの吸殻や花火のかすも目立っていました。揃いのTシャツを着た部員はくま手でゴミをかき集め、ビニール袋に回収、用意していた百袋がたちまちいっぱいになりました。

赤磐商工会青年部の中原部長は「みんなで力を合わせてやれば清掃も楽しい。これからも地元のためになる活動をしていきたい」と話していました。



=女性部活動=

部員約200名が、花いっぱい運動・環境問題への取り組み・講習会・親睦会・赤磐の情報発信等精力的に活動しています。中でもイベントでの模擬店による焼きそば・あかっぴー汁（芋煮汁）は毎回大好評。女性パワーを結集して商工会の盛り上げに協力しています。

～前期の活動より～

7月18日山陽産業会館において「段ボール箱で作る生ごみ堆肥」講習会を開催しました。これは環境問題への取り組みの一環として生ごみを減らす小さなエコライフをはじめようと会員・一般市民へも呼びかけて開催したものです。きっかけは、「自宅でやってみると簡単に生ごみが堆肥になるんよ。せんぜん臭くないし、虫もわからんしなあ」という会議終了後の井戸端会議の一言でした。

広報と同時に申し込みが殺到し、キャンセル待ちができるほど。市民・会員の方の環境問題への意識の高さに事務局もびっくりするやうなやうれしいやら。当日はNPO法人全国生ごみリサイクルネットワークの方を講師にゴミについての知識を習得し、実践については部員が講師となり2時間の講習会は、終了しましたが、参加者からの実践についての質問が相次ぎ大盛りあがりました。

女性部の力で少しでも多くの方に地球環境保護の大切さを学んでいただけたと実感し、本当によい講習会になりました。

商工会のセミナー・イベント スケジュール (11月~3月)

11月	上旬	*あかいわ祭り(3日 於 赤坂ファミリー公園&サッポロワイナリー) *農商工連携セミナー(6日 於 山陽産業会館) *稚媛絵画展(5日~10日 於 イズミ山陽店) *融資・経営相談会(12日全地区会員対象 於 濑戸支所)	*青年部献血運動(10日 赤坂地区)
	中旬	*女性部花いっぱい運動(17~21日 各支所前ほか) *ホームページ活用講習会(11/18~19日)	
	下旬	*青年部献血運動(26日 吉井地区)	
12月	上旬	*手づくり店舗装飾講習会(全地区会員対象 於 吉井支所・山陽産業会館)	
	中・下旬		
1月	上旬		
	中旬	*パソコン研修会	
	下旬	*売れるホームページにするための「写真撮影」と「キャッチコピー」の講習会 *経営なんでも相談会	
2月	上旬	*青年部全国大会(10日 於 福岡県)	
	中旬		
	下旬	*女性部親睦旅行	
3月			

わかひめ 稚媛絵画コンクール

地域の歴史や文化を掘り起こすまちづくり運動の一環として、第12回稚媛絵画コンクールを実施し、今年も保育園・幼稚園の年長さんから小学校6年生まで168名、14校から169点という多数の応募がありました。

10月3日に審査会を商工会赤坂支所にて開催し、グランプリには木村修也さん(山陽北小3年)が選ばされました。魚森貞雄審査委員長からも「若さ溢れる子供らしい元気な作品が多く出品され、感動した。それぞれの昔日の感覚も描写され、今回は特に感心した。」との講評をいただきました。

表彰式は11月3日の「あかいわ祭り」において行われ、入賞作品の展示コーナーも設けます。また、イズミ山陽店において11月5日~10日の間、全応募作品の展示を予定しています。

この絵画コンクールは、年々参加校も増え、これからもよりたくさんの生徒さんに応募していただきたいと思っています。

グランプリ以外の入賞者は次の皆さんです。(敬称略)

金賞:木村和慎(山陽北幼稚園年長組)

銀賞:池田 祥(山陽北小5年)

銅賞:岡村勇輝(山陽西小2年)、松本 杉(山陽北小4年)、大野玄稀(同5年)

稚媛の里賞:瀬尾諒子(山陽小5年)、諏訪薫百香(山陽東小6年)、竹本奈七佐(山陽北小3年)、

池奥靖寿(山陽北小5年)、小野海空(桜が丘小5年)、村上元基(江西小6年)、

福島菜々(石相小1年)、金光美紀(仁美小3年)、石原悠伎(磐梨小5年)



グランプリ 木村修也さん



金賞 木村和慎さん



銀賞 池田 祥さん

●会員紹介電話帳(データーブック)作成中!●

本年度、赤磐商工会会員紹介電話帳(地図付きデーターブック)を作成することとなり、そのデータ収集等作業が進んでいます。

この電話帳は、商工会員相互の交流を図り、事業の活性化に資することを目的に、電話番号だけでなく、その企業の営業内容、定休日、営業時間、ホームページのアドレス等色々な情報をまとめたものです。

また、赤磐商工会地域(赤磐市、岡山市瀬戸町)の簡単な地図も付けて、企業のおおまかな所在地がわかるようにしています。

冊子の体裁は、業種毎にインデックスの切り込みを入れ、B4判3ツ切り、約80ページの冊子(タテ25~26cm、ヨコ11~12cm)に地図1枚を綴じこむ予定です。

3000部印刷し、赤磐商工会全会員及び関係団体等に、平成21年3月を目途に配布しますので、ご期待ください。

なお、会員情報の収集に当たっては、お忙しい中をご協力頂きありがとうございました。

厚く御礼申し上げます。

また、お寄せいただいた情報は、今後、商工会ホームページの企業情報にも活用し、充実を図っていく予定です。



新事務局職員の紹介

熊山支所 難波孝栄

この8月1日より、赤磐商工会熊山支所で、お世話になっております、難波です。

まだ3ヶ月弱の勤務で、解らない事も多く迷惑をお掛けしています。一つ一つ勉強して、能力アップする事で頑張っている会員の皆様に少しでも役立ち笑顔になれるお手伝いが出来れば、幸せです。

頑張りますので、よろしくお願いします。

趣味 ドライブ



編集後記

「気づこう時代の変化に見よう時代の先を」「確かめよう我社の強み」「我社の弱み」「クレームは宝の山か氷山か」(岡山県信用保証協会経営のヒント30より)

ちょっと視点を変えてみると、新しい展開が見えてきます。時々リフレッシュして今の自分をチェックしてみてはいかがですか。

11月3日、是非あかいわ祭りにお出かけ下さい。①

編集・発行/赤磐商工会

〒709-0816
赤磐市下市357-7(山陽産業会館1階)
TEL086-955-0144 FAX086-955-0376
<http://www.okasci.or.jp/akaiwasci/>